

者部会  
行報局  
弥生会事務  
〒740-0012  
山口県岩国市  
元町1丁目  
1番17号201  
☎0827(30)5677  
FAX0827(30)6577

http://iwakuni-yayoi.jimdo.com

# 季刊 やよい



## 季刊やよい20号発刊記念号

### 女性の活躍に向けて

農林水産大臣林芳正令夫人

林 裕子



昨年のロンドンオリンピックではレスリングの吉田沙保里選手、なでしこジャパン等、多くの女性アスリートの活躍がありました。また、東日本大震災においても沢山の女性ボランティアが働き、日本人女性の強さや礼儀正しさを世界へ発信する機会となりました。しかし、世界経済フォーラムの

### 季刊やよい 二十号を祝して

岩国の明るい未来を創る会  
会長 原田俊一

弥生会がスタートして五年の歳月が経ち、季刊やよいの二十号が発行されますこと、心よりお慶び申し上げます。

女性のみ市民有志のグループが純粹に岩国市の明るい未来創造のために結束して活躍され、数々

男女格差の報告書によれば、世界135カ国中で日本は総合1001位、企業の女性取締役数や男女の収入格差をはかる経済分野は102位、政治は110位という低い水準にあります。同様の水準であった韓国では懸命に女性の地位向上の政策が取られ、朴大統領の就任で益々上昇気流にあります。女性への期待は世界的にも大きく、2011年のAPECの会議ではヒラリークリントンが「男女のギャップを埋める事で世界のGDPが14%増加する」ことを指摘、東京でのIMFの会議でラガルド専務理事が「女性が日本経済を救う」ことを強調しました。

実際に、多様な女性の視点から新しい商品開発等の多くのイノベーションが実現しています。日本政府は2020年までに指導的な立場の女性を30%にするという目標を掲げていますが、具体的な取り組みが必要です。例えば、ノルウェーでは公的な地位や委員会でも女性共に最低40%いなければならず、企業では女性取締役が40%いない会社は上場廃止で、政治では主要7政党中5政党が女性党首です。このようなクオータ制を始め、公共調達の女性企業優遇、数値の見える化、育児や介護、ワークライフバランス、ワークシェアリング等の環境整備、ロールモデルの発掘、法整備等の手法での加速化が必須です。



の成果を挙げられている事は素晴らしいことです。そして、その会報「やよい」が季刊として営々と発行されていることは画期的であり、真の市民運動の鑑であります。岩国市は、多面的で潜在的魅力

を内包しています。例えば、玖珂盆地は縄文・弥生時代よりの古代郷であり、その史実は素晴らしいものがあります。錦町には、清流溪とブナ山があります。このような地方都市の魅力有機的に結び、心の癒しの里創り等女性ならではの「弥生会」の意見が季刊やよいを通して提案され、会員の円滑な意思疎通が図られ、多面的で文化的な豊かな交流都市が実現するよう努められることを祈ります。

### ほほえみから...

岸智香子

「季刊やよい」20号の発刊、誠にありがとうございます。日頃より主人、岸信夫をお支えいただきまして心より感謝申し上げます。岩国錦帯橋空港が開港し、選抜高校野球も県代表が岩国商業でした。私も若い力を応援に甲子園までまいりまして熱い気持ちにさせていただきました。まさに「岩国の明るい未来を創る会」の名の通り、なんだが明るくなってまいりました。



米国滞在中に知り合った婦人たちと

岩国には基地があります。今すぐ変わらないものでしたら、これはチャンスを生かし、一人一人が出来ることを努力して、米軍の家族のヘルプを出来る機会、交流を多く持たたいものです。お子さん方にほほえみかけるだけでもいいし、出来ることから始めてみましょう。私達の小さな心配りから日本好き、岩国好きをもっと増やしてみたら、必ずそれは私達に返ってくるような気がします。岩国生まれ、岩国育ち、これほど大切なことですが、伝統を守りながら、私達が得意とする優しい気持ちを持って閉じてしまわず前向きに行動してゆきましょう。何かが生まれ変わるかもしれません。まずはほほえみから...

って次に繋がっていくことを意識して勇気を持って前に出ることが大事です。女性の活躍に向けて弥生会の皆様のリーダーシップと今後のご発展をご祈念申し上げます。(山口大学大学院技術経営研究科 准教授)

# 季刊やよい20号発刊記念号



## 夢持つ子を育てる

岩国市長福田良彦令夫人  
福田朋江

「季刊やよい」の第二十号記念号の発行、そして、弥生会もこの春、発会五周年を迎えました。大変嬉しく喜ばしいことです。岩国の今を、そして未来を考えての活動が確かな実績となつてきていることを実感いたします。こ



れからも一会員として、皆様とともに、頑張つてまいりたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。さて、昨年十二月には岩国錦帯橋空港が開港いたしました。私達



の長年の願ひであり、夢であった空港が好スタートし、三月末には早くも搭乗者が十万人を突破しま



### 行動と意思に感銘

県知事山本繁太郎令夫人  
山本久仁子

花冷えの季節が過ぎ、私たちの住む宿舎の周りもお子さんたちの姿が増えて春らしくなつてまいりました。

弥生会の皆様にはいつも力強いご支援をいただき、心より感謝申し上げます。皆様との出会いは平成二〇年の弥生会の開設をお祝いする会でした。その時、主人と私を紹介していただきました。それ

以降ずつとおつき合いしていただいております。私にとりましては選挙に向けての初めての行事でしたので、弥生会の歩みと、私自身の歩みを重ね合わせて感慨深いものがありました。ふるさとを良くして「もらおう」ではなく、自らの行動で良くして「行こう」という皆様の姿勢に深く感銘を受けました。

皆様のその姿勢が、事無かれ主義でだらだらと日々を送っていた私を覚せいさせて下さいました。皆様と共に過ごしたボランティア活動や行事は私の宝物です。主人にとりましても、皆様と共に歩んだ五年余りは大切な財産です。皆様と共に学び教えていただいたことは、全て主人が知事として県政にたずさわる上で大きな支えとなつております。

どうか、これからも変わらぬご意見、ご指導をたまわりますようお願いいたします。

私自身はまだ搭乗する機会はありませんが、子どもたちを連れて、何度か飛行機を見に行きました。その時の子どもたちの喜びようといつたら、飛行機から下りてくるお客さんを数えてみたり、パイロットやCAさんに手を振つてあいさつをしたり、給油の様子までも目を輝かせて見ていました。

こんな様子を見て、空港が子どもたちに夢を持たせてくれていた

のだなと思ひました。子どもたちや若い方たちが視野を広げ、夢を大きくもつて羽ばたいてほしい。夢の持てる子どもたちを育て、見守つていくことが私の夢のひとつです。岩国錦帯橋空港は東京そして世界へとつながります。多くの方が空港から夢を持って飛び立つていく事を願うとともに、弥生会の今後さらなる飛躍を心より願つていきます。

### 木の芽照る 弥生の月の光うけ

会長二宮信子

岩国の明るい未来を創る会の女性部会を発会して五年目を迎えました。同時に季刊やよいも第二十号を発刊するという嬉しい報せです。やよい発刊にかかわられた編集委員の皆様にごエールを送ると共に、市長様はじめたくさんの方々から御寄稿、ご協力をいただき感謝を申し上げます。又、発送にお力をお貸し下さった会員の皆様方、ありがとうございます。

もの芽のみな芽ぶく三月に発会するので「弥生会」と名づけた五年前の大きな喜びがよみがえり



ます。

福田市政二期目も一年が過ぎました。今、岩国は明るい未来に向かって着実に進んでいます。私達の選んだ道が間違つていなかったことに自信を持ちましょう。

弥生会の目的に向かって私達で出来ることを見つけて活動しましょう。五年前の熱い思いを忘れな

### 《短歌投稿》

#### 玖珂盆地早春の旅

室の木町 砂虫

春弥生古蹟巡りの一行を  
雲はふわり浮かび見守る  
青く澄み白雲浮かべ  
島田川昔ながらに村を分かちぬ  
住職の赴任を願ひひたすらに  
梅は香りぬ通化寺（つうけいじ）門  
心（しん）の字をかたどる池は  
旅人の憂いを映し紋を描きぬ  
心字池の深きに浅き春があり  
落ち葉まといの砂虫動く  
竹杖に石段撞きてこんこんと  
一〇八軽く極楽寺へと  
雨乞いに龍冠かぶる弁天を  
奉納したる稲の先祖は  
祢宜様は不在なれども  
「由来記を自由にどうぞ」鶯が啼く  
気配りを説く中吉のお神籤を  
飛燕はひらり覗き見をする  
欽明帝腰かけ石を紅梅は  
枝垂れ包みぬ花香豊かに

# 次の成長戦略は…

## 会員の皆様にかがいました…

今回で第二十号。季刊とはいえず、よく続けてきたなあと感じにひたついています。皆様のご理解とお支えがあつてのことと改めて感謝申し上げます。会報編集では私たちが様々な方々に会つて話をうかがい、市政最前線の場所を訪ね、確かなまちづくりを感じています。

### 岩国医療センターの愛宕山移転

計画の促進から私たちの運動は始まりました。立派な医療施設ができてうれし限りです。昨年末には岩国錦帯橋空港が開港しました。利用客は十万人を突破、有数の利用率を誇る地方空港となり、安心しております。

このように街づくりは着実に明るい未来に向かっています。ただ、私たちはこれで満足してはいません。岩国の潜在的な成長力はもつ

ともつと大きいと思うからです。恵まれた自然環境を活かすつ、産業促進、幹線道やバイパスなどの都市インフラ整備、暮らし易さを向上させるための福祉サービス、教育環境の充実、歴史や伝統を重んじながら文化、観光を大切にするなど、次の成長戦略を期待しています。

### 会員の皆様からさまざまな夢や希望、意見をうかがいました。

「子供に高学歴教育を受けさせても地元で就職の場がないのは残念。産業を育成、誘致し、雇用の場を拡大してほしい」、「大型スーパーは各所にできたが、歩いていける商店や商店街が疲弊している。高齢になるとクルマで買い物に行くというわけにいかない。身近な商店を大事にしたい」、「農林

# 会員のみなさんへ

チョット奥様、聞いてヨ…。そんな感じの皆様身近なご意見をまとめてみました。ふだん着のことばも大切ですよ。案外、ホンネが出ていますよ。

### ■車町の会員

調べたいことがあつて電話を掛けた。ルルル…、「はい、い

わくにバスの上田です」さわやかな男性の声でした。

あつ？と思いましたが、担当者が決まっていたので「〇〇さんをお願いします」と告げました。しばらくしてまた同じ声で「〇〇は

きようは外勤で席を開けています、ご用件は、私はすかさず「上田社長さんですか」「はい、そうです。お世話になります」そして美和町までの貸切バスの運行につい

水産物で岩国ブランドを確立してほしい」といった産業・商業奨励の声のほか「定年となった夫と共に第二の人生に入るが文化をもつと大切にしたい町であつてほしい」、「地域のコミュニティや人間の関係性が次第に希薄になつていて、市民が意識を共有し、つなぐものがほしい」という文化振興の意見

「岩国駅舎改築が待ち遠しい。エレベーターやエスカレーターもなく、ホームに行くまで陸橋の上がり下りが辛い。仮設でもいいから早く」、「高速道路や新幹線まで遠い。バイパス道ができないか」という交通の利便性を求める方もいらつしやいました。

いずれも切実で喫緊の課題と感じました。私たちは新しい市政を応援し、手応えを感じております。次のビジョンを見据え、ステップアップするため、女性ならではのしなやかな感性を活かしながら手を取り合い、前に進みたいと思つています。どうぞ、これからもよろしくお願い申し上げます。

てご相談しました。息子と同じ世代、見知らぬ岩国で頑張つてくださつていられるなとうれしくなりました。

### ■本郷町の会員

久しぶりの羅漢山に登つた。見渡す限りの絶景かな…。木々の緑に白いコブシの花、ピンク色の山つつじ、桜並木を背景に菜の花が今を盛りに咲き誇つている。色鮮やかな本郷の春を楽しみに

訪れてくださる家族連れや散策や山菜採りをされている観光客の姿を見て、とても嬉しく感じました。

高齡化が進むこの町ですが、自然が美しく癒やされる素敵な場所があります。皆様も是非来て下さいね。本郷へ！

### ■通津の会員

女子力をアップ(笑)させるため、ヘルパー講座やアナウンススクールに通つています。新しい素敵なご縁をたくさんいただきました。

### ■牛野谷町の会員

今は変形性膝関節症の痛みで、気持ち落ち込んでいます。畑では寒い冬を越した、豆科の白やピンク色の花が咲き、自然との対話で氣力を回復中する。

### ■麻里布町の会員

ウォーミング・アップを終え、この四月にいよいよ岩国親学推進協議会是第一回総会を開催いたしました。この春、この会も本当の意味で、スタートラインに立つことが出来ました。

現代は、次世代を担う子供達の未来のために、親子が共に学び、成長する必要があるかと思ひます。会員として頑張つて参りますので、ぜひ、熱い応援をよろしくお願いします。子育て日本一の岩国を目指して！

### ■車町の会員

新しい医療センターがオープンしました。安心して里帰り出産が出来るようになることを願つています。一年に千四百人もの赤ちゃ

んが生まれている市にふさわしい数の産院を歓迎します。

悪戦苦闘している私にとつて、首の失態であつた。首をぐるぐる回してみようが、作歌につながる。

昨年十二月、岩国錦帯橋空港が再開され、とても明るい気持ちになりましたね。基地があつても、穏やかな気候風土、山紫水明の地

「岩国」が私は大好きです。これからも皆で協力して、ますます素敵なまち「岩国」にしていきましよう。

### ■麻里布町の会員

「紫木蓮 これより寺へ上り坂」私の俳句は、頭に浮かんだままを記しているので本道はずれているかもしれないが、この国に四季のあることをありがたく思う時でもある。

春には春の花、夏には夏の花、身のまわりを見回すだけで、いろいろな事象が味わえる。もうすぐ桜も満開となり、燕もくる。わが家の小さな植木鉢の花に水遣りしながら自然に感謝し、大切に思う日々である。

### ■室の木町の会員

知人のブログを見て「七十首」というタイトルに、勘違いしてしまつた。短歌を趣味としている関係上、エッセイストの知人がつぎ短歌を始めたのだと思つたわけである。実は、その内容は四十肩と同類の七十首であるとのこと、「しゅ」ではなくて「くび」なのであつた。

### ■車町の会員

パソコンのキーを打ち過ぎたせいか、首の調子が悪化したという話であつた。短歌を一首作るのに

悪戦苦闘している私にとつて、首の失態であつた。首をぐるぐる回してみようが、作歌につながる。

岩国錦帯橋空港が開港し、利用者が十万人を越えたとか。友人に出会つと「乗つた？」と聞かれま

### ■岩国の会員

近頃、歩行ルールが乱れているように思う。右を歩く人、左を歩く人、まちまちである。歩行者は右側通行と決められているはずだが…。新学期に入り、新入生や転勤族の方等、なれない道で戸惑い

### ■南岩国町の会員

時報はミュージックサイレンを鳴らしていただきたい。観光地でもありますし、安らぎます。戸外や室内に居ても耳を澄ませることで仕事場、家庭、学校においても生活リズムが出来、時間が有効に使えるようになる。そして緊急時はサイレン音にしていただと迅速な避難に役立ちます。

### ■南岩国町の会員

市内を車で走ると、街路樹が育つていなくて寂しく思う。手入れの行き届いた並木道は豊かさを感じさせます。そんな街になつて欲しいと思ひます。

# 活動の原点がここに…

## 岩国医療センター見学会

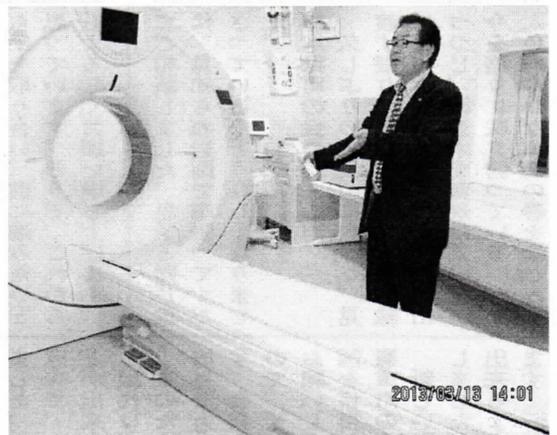
三月十三日、弥生会のメンバー十五人で愛宕山の丘陵に移転した岩国医療センターを見学する機会を得ました。

三月二十五日の開院を前に急ピッチで作業されている中、南本英孝事務長のご案内で見学させていただきました。入り口エントランスには錦帯橋をイメージしたステンドグラスが入り、コーヒータビが香り、ピアノの自動演奏が聞こえてくるという癒

しの空間が、病院長のコンセプトだそうです。

訪れてみると、確かにホテルのロビーに在るようでした。十階の緩和ケア病棟の特別室に案内されると、病室はまるでホテルの一室のようで、大きな窓から望む瀬戸内海や尾津の緑のハス田の見晴らしは本当に素晴らしいものでした。

民間空港が開港した基地滑走路も一望です。患者さんや家族だけ

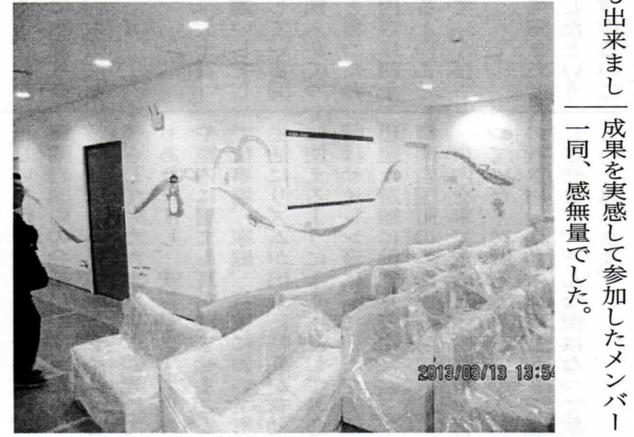


2013/03/13 14:01

でなく、医療スタッフにとっても東京が目に見えて身近な存在とな

最新型の検査機器を備えています  
……  
つていますから、人材確保という点でも有効ですね。  
一般病室も旧国病よりゆったり作られており、プライバシーに配慮した作りになっていました。また、院内は導線を考えて作られており、とても移動しやすくなりやすい配置になっていました。  
県下初のハイブリッド手術室など、最先端の充実した医療設備を

間近に拝見することも出来ました。  
そもそも岩国医療センターの存続と愛宕山への移転を訴える署名活動を始めたのが、私たち「明るい未来を創る会」のスタート、原点でした。  
岩国の安心のためにこのような形で存続移転できたことは本当に良かったと改めて思います。私たちの運動の……  
明るくポップな壁デザインの小児科



2013/03/13 13:54  
成果を実感して参加したメンバー一同、感無量でした。

### 活動報告

#### 自衛隊活動に感謝!

##### 観桜会参加

四月五日、海上自衛隊岩国基地内で恒例の観桜会が開かれました。会場は格納庫内。隊の方がいろいろと工夫され、背丈ほどの壺に数種類の桜までが見事に生けられ、華やかな春を演出していました。自衛隊の観桜会は隊員の方々が腕によりをかけた数々の料理でもてなしてくださることで知られます。この日も趣向を凝らした屋台が並び、長い列が出来ました。一昨年は大震災、昨年は北朝鮮のテポドン発射騒動のために中止となり、三年ぶりの開催です。そのせいか、例年より出席者が多か



つたようで、歴代群司令や退職された幹部の方々も多数顔を出され旧交を温める姿が目立ちました。以前、研修部が自衛隊見学会を行った当時の小松元群司令も東京

から来られ、一緒に写真を撮って頂きました(写真上)。日本周辺のきな臭い動きに緊張状態が続く昨今です。春のどかさを感じる会とは参りませんが、つかの間であっても地域住民との交流のために温かいおもてなしをしてくださった海自の皆様には感謝した一日でした。  
福田市長や長野商議所会頭、県議、市議、スチュワート米基地司令官らが招待され、政治、経済界と日米の国防関係者との交流の場が設けられていることを頼もしく感じました。第三十一航空群の眞木群司令が支援、協力の市民に感謝され「いついかなるときも即応できる体制を整え、国民の負託に応えられるよう訓練に励んでいる」という言葉が印象的でした。

### #8000寄贈

#### 小児医療対策

弥生会は岩国市保健センターで開かれた岩国市母子保健推進協議



会総会の場で、「#8000」マグネットシートと台紙1000セットを福田良彦市長に寄贈しました(写真下)。「小児救急電話相談」(写真下)。「小児救急電話相談」全国同一の短縮番号「#8000」が小児救急医療の負担を少しでも減らすことにつながるならと弥生会事業として#8000番のカードをマグネット化、保健センターや掛付医の電話番号欄を設けた台紙と共に市に寄贈しています。

#### 安倍総理主催の観桜会

四月二十日、新宿御苑に集合、桜の花のリボンと升を頂いて入場しました。全国から招待客約一万二千人。人気の芸能人も多数出席する華やかな会となりました。コートが必要なほど寒く、温かいオードブルを求め列ができました。



人気者の皆さんとも写真撮影



外交や内政で多忙を極める安倍首相(写真右)はハッラツ。出席者に親しく挨拶して下さり、感激しました。